

## 2023年度 文教大学 転部・転科試験要項

越谷教務課  
湘南教育支援課  
東京あだち教育支援課

## 【転部・転科について】

転部は、一つの学部から他の学部へ許可された場合のみ所属を変更することができる制度です。なお、学部は更に所属が細分化されていますので、所属したい学科、課程、コースや専修を明確にしなければなりません。

転科は、同一の学部内で学科を変更することであり、更に学科内でコースが細分化されていれば、いずれかのコースに所属しなければなりません。

学則第35条 本学の一つの学部から他の学部へ転部を希望する者に対しては、既に修得した授業科目、単位数等を考慮し、選考の上、転部を許可することがある。

学則第36条 省略

学則第37条 前2条により転部又は転学した学生の在学年数には、転部又は転学前の全部又は一部を通算することができる。

## 1. 出願にあたって

- ①転部・転科をした場合、時間割や履修単位制限などにより、最低修業年限（通算4年間）で卒業できないことがあります。また、希望する教職・資格を取得できない場合もあります。転部・転科先の履修規程などを十分確認し出願してください。
- ②転部・転科試験に合格した場合、転部・転科を辞退することはできません。十分に考えてから出願してください。
- ③転部・転科試験に不合格となった場合、現在所属の学部・学科に引き続き在籍ができます。
- ④現在所属する学科・課程で登録が認められた教職・資格は、転部・転科後の新たな所属先では登録を認められないことがあります。

## 2. 受入状況・出願資格・出願期間

希望の学部・学科、コース等の受入の可否、出願資格などを確認してください。ただし、年度により募集の有無、選考方法等が異なる場合があります。

学部	学科・課程	コース・専修	募集人数	受入年次	出願年次	出願資格	出願期間	
教育	学校教育	国語	若干名	2年次	2年次のみ	①2年次終了時に「共通教養科目」、「外国語科目」および「体育科目」の領域から合計20単位以上修得済（または修得見込）であること。 注1) 参照  (学校教育課程のみの受験資格) ②「教職課程」を登録していること。 (登録免許状の種類は問わない)	～2022年11月11日(金) (窓口時間内)	
		社会						
数学								
理科								
音楽								
美術								
体育								
家庭								
発達教育	特別支援教育 初等連携教育 児童心理教育 幼児心理教育	2023年度は実施しません。						
		人間科	社会文化 人間教育 社会福祉 スポーツ・コミュニティ	若干名	2年次	1年次以上	総修得（見込含む）単位数が40単位以上であること。	～2022年11月18日(金) (窓口時間内) ※人間科学部は、出願前に事前面談は必要です。 (出願の手順③を参照)
		人間科	臨床心理	心の専門教育 家庭・学校・コミュニティ支援 自分と社会の理解	2023年度は実施しません。			
		人間科	心理	心理学 健康心理学 ビジネス心理学	若干名	2年次	1年次以上	総修得（見込含む）単位数が40単位以上であること。
文	日本語日本文		若干名	①3年次	①2年次以上	-	～2022年9月30日(金) (窓口時間内)	
	英米語英米文	注2) 参照	若干名	①2年次 ②3年次	①1年次以上 ②2年次以上			
	中国語中国文	注3) 参照	若干名	①2年次	①1年次以上			
	外国語		2023年度は実施しません。					
情報	情報システム		若干名	①2年次	①1年次以上	-	2022年10月1日(土) ～ 2022年10月7日(金) (窓口時間内)	
	情報社会		若干名	②3年次	②2年次以上			
	メディア表現		若干名					
健康栄養	管理栄養	栄養教諭 健康栄養 臨床栄養	2023年度は実施しません。					
国際	国際理解		若干名	①2年次	①1年次以上	-	2022年10月1日(土) ～ 2022年10月7日(金) (窓口時間内)	
	国際観光		若干名	②3年次	②2年次以上			
経営	経営		若干名	①2年次 ②3年次	①1年次以上 ②2年次以上	-	2022年10月7日(金) (窓口時間内)	

注1) 「共通教養科目」について、情報学部・国際学部・経営学部生は「共通教育科目」を含むものとします。

また、「外国語科目」について、国際学部生は「必修言語科目」及び「選択言語科目」を「外国語科目」の範囲とします。

注2) 文学部英米語英米文学科は、2年次秋学期から「①英語教育 ②英米文化」の2コースに分かれます。

注3) 文学部中国語中国文学科は、2年次から「①中国語学・応用中国語 ②中国古典・教養 ③中国現代社会・文化」の3コースに分かれます。

希望者は、あらかじめコース選択が必要になります。

## 3. 試験日程、選考方法

学部	学科・課程	コース・専修	選考方法	試験科目	試験日時・集合場所
教育	学校教育	国語	筆記試験及び面接 (口頭試問含む) ※(☆)は実技試験も実施	※詳細は別途案内	<試験日時> 2023年2月10日(金) 11:00~12:00  <集合場所> 越谷校舎正門前
		社会			
		数学			
		理科			
		音楽(☆)			
		美術(☆)			
		体育(☆)			
		家庭			
英語					
人間科	人間科	社会文化	筆記試験及び面接	社会学(文化人類学領域を含む) 面接	<試験日時> 2023年2月4日(土) ※試験時間は別途指示  <集合場所> 越谷校舎正門前
		人間教育		教育学(生涯学習中心) 面接	
		社会福祉		社会福祉学 面接	
		スポーツ・コミュニティ		スポーツ・健康科学、コミュニティ論 面接	
	心理	心理学 健康心理学 ビジネス心理学		心理学 面接	
文	日本語日本文		筆記試験及び面接	-	<試験日時> 2022年11月19日(土) 日文・中文 10:00~11:00 英文 11:00~12:00 ※筆記試験終了後、面接
	英米語英米文	2年次秋学期 からコース別	試験及び面接	英米語(CASEC*を利用) * <a href="http://casec.evidus.com/">http://casec.evidus.com/</a> を参照 日本語と英語による面接	
	中国語中国文	2年次 からコース別	筆記試験及び面接	-	<集合場所> 越谷校舎正門前
情報	情報システム		面接	-	<試験日時> 2022年10月26日(水) ※時間・場所は別途指示
	情報社会				
	メディア表現		筆記試験及び面接	小論文(60分) 面接	
国際	国際理解		面接	-	<試験日時> 2022年10月26日(水) ※時間・場所は別途指示
	国際観光				
経営	経営		面接 (口頭試問含む)	-	<試験日時> 2022年10月26日(水) ※時間・場所は別途指示

## 4. 出願書類

- ① 転部・転科願：所定様式
  - ② 現所属の担当(指導)教員所見書：所定様式
  - ③ 単位成績証明書：1部
  - ④ 単位修得見込証明書：1部
- ※①・②は、下記出願場所にて所定様式を配付します。③・④は証明書自動発行機より発行してください。(出願日より3か月以内に発行されたもの)

## 5. 出願の手順

- ① 上記「転部・転科願」と「担当(指導)教員所見書」に必要事項を記入の上、現所属の担当(指導)教員を訪ね、転部・転科の意向を伝えてください。
- ② 担当(指導)教員の了解が得られたら、「転部・転科願」用紙の所定欄に『了承印』を受け、「単位成績証明書」及び「単位修得見込証明書」を添え、下記の出願場所に提出してください。
- ③ 人間科学部へ転部・転科を希望する方は、出願前に希望学科への相談が必要になります。現所属の担任(指導)教員の了解が得られた後、**9月30日(金)**までに下記の出願場所に申請を行い、相談日について確認してください。
- ④ 「担当(指導)教員所見書」は担当(指導)教員に記入を依頼し、依頼日から1週間以内に下記の出願場所に直接、提出していただくよう伝えてください。

## 6. 出願場所

越谷校舎在学生⇒越谷教務課窓口    湘南校舎在学生⇒湘南教育支援課窓口    東京あだち校舎在学生⇒東京あだち教育支援課窓口

## 7. 受験許可書

出願書類等を確認したのち、「転部・転科試験受験許可書」を発行します。この許可書は『受験票』に相当します。受験当日に必ず携行してください。

## 8. 結果通知

- ① 合否については、試験日から1か月以内に受験者本人住所宛に通知します。
- ② 転部・転科試験に合格した場合、後日所属変更(転部・転科)の事務手続きを行います。

## 9. 注意事項

- ① 「転部・転科願」提出後、願い出の取下げはできません。必ず該当の試験を受験してください。
- ② 受験資格の確認は提出書類の審査により行われます。場合によっては受験が許可されないこともありますのでご了承ください。